

令和7年10月16日開催

前田病院 認知症疾患医療センター多職種研修会 アンケート結果

アンケート提出者 21名 (申込者 30名 参加者 22名)

内訳: ケアマネジャー11名 看護師6名 相談員4名

【研修内容について】

大変良かった11名 よかった9名 普通1名 あまり良くなかった0名 良くなかった0名

理由

- 認知症疾患医療センターの先生方の話が聞いてよかったです。症状・薬のこと、とてもわかりやすく勉強になりました。久しぶりに多職種の方々と話ができてよかったです
- レビー小体型認知症について、しっかり学ぶことができました
- レビー小体型認知症について知識を深めることができた
- レビー小体型認知症に絞ったお話をきく機会はなく、知っているようで分からないことだらけであることがよくわかり、今後の相談援助におけるアンテナを立てることができると思います
- レビー小体型認知症について知識が足りなかった部分が、本日理解できたと思います
- 対応策をきくことが出来たので先生の1つ1つアドバイスが良かった。追加資料、良かったです
- レビー小体型認知症の理解が深まりました。自身が関わったケースでも支援に悩み、適切なサービス・支援につなげられなかったので支援策を知る事が出来て良かったです。他の認知症疾患の方のように、地域で暮らせるように支援できればと思いました
- DLB対応についてや身体状況の特徴などを新たに知ることができた為
- レビー小体の幻視・幻覚とアルツハイマー等の妄想との違いについて理解できた
- 他職種の現場での事例をきくことができた。レビー小体型認知症の基礎を学ぶことができた
- いろいろな症状が出るのがわかり、実際に担当している方に当てはまることが多くありました。みなさん苦勞して関わられているのがよくわかりました。今日は参加してよかったです
- GWに時間をかけて頂いて、色々な話をきくことができた。特にレビーにのみに限定した研修はめずらしく勉強になりました
- 今までレビーの支援をすることがなかったので、先生の話をはじめグループ討議で話し、体験談をきけて良かった
- 資料がとても分かりやすかった。冨田先生のお話が的確でわかりやすかった。1グループ4名位で話しやすかった。発表も5グループでちょうど良かった

- グループワークの時間がたっぷりあり情報交換ができた
- グループ内で思う存分話ことができました
- 各グループの発表を聞いて大変勉強になりました
- 様々な職種の方と話すことができ、それぞれの立場、役割からの意見、思い、悩みなどの共有ができてとても有意義な時間だった
- 身近で困難なケースを検討できたことが良かったです。解決策はなかなか出ないことが(あたり前)、話し合いで知ることができた
- 他職種の現場での事例をきくことができた。

【意見・感想】

- アルツハイマーとレビーを両方が疾患としている方がいるのを本日、発見できました。本日は勉強になりました
- 毎年たのしみにしていますので、今後もつづけて開催していただきたいです
- 多職種研修という名のとおり、それぞれの立場でたくさん話が聞けたので、とても興味深かったです
- 医療機関として事前に欲しい情報についての紹介はありがたかったです。連携力を高めるため参考にします
- 包括の現場でのリアルな声をきくことができた。共通した悩みを感じていることもわかった。情報共有がお互いにとって円滑な支援につながると感じた。レビーの症状について細かく学ぶことができた
- 企画、運営ありがとうございます
- いろいろなご意見をきけてよかったです
- グループワークでの発表内容の前田先生の要約が分かり易く良かった
- お天気のせいもあるかもしれませんが、ためになるお話だったのに人が少なくもったいなく感じました

【今後取り上げて欲しいテーマ】

- 認知症患者の家族サポートについて知りたい
- 若年認知症
- 最近の治療方法、薬の種類
- ユマニチュード等、具体的な本人への対応方法など